

## 令和4年度 事業計画・予算

### 重点事業

令和4年度も「暮らしつづける」想いが叶うまち かわにし」を福祉目標に、その実現に向けて事業計画に基づく取り組みを進めます。

#### 1. 地域共生社会の実現に向けた総合的・重層的な支援体制の確立

地域住民の複合化、複雑化した地域生活課題や生活ニーズに対応する包括的な支援体制をめざし、川西市とともに、プロジェクトチームでの協議や具体的なケース検討会を継続実施し、属性を問わない相談支援、参加支援及び地域づくりにむけた支援が円滑に実施できるよう検討を進め、可能なものから実施します。

#### 2. 総合相談機能の充実

成年後見支援センター”かけはし”は、中核機関として、引き続き行政をはじめ関係機関との連携を深めながら成年後見制度の利用促進、権利擁護支援体制の充実に努めます。令和4年度は、地域連携つながりネットワークの体制づくりを進め、中核機関を中心としたチーム支援を実施し、利用者一人ひとりにふさわしい権利擁護支援を実施します。

基幹相談支援センターでは、障がい者の相談の中核的な機関として、専門的な相談支援の実施、相談支援事業所へのバックアップ、地域移行および地域定着の促進、権利擁護や虐待防止、就労の促進を行います。また、自立支援協議会の運営をはじめ、各種部会等での協議を進め、地域課題を抽出し、その解決に向けた仕組みづくりに取り組みます。

#### 3. 生活支援体制の市内全区域の整備に向けた取り組み

それぞれの小地域での生活課題や支援ニーズ、社会資源を確認しながら、サービス提供事業者等と地域内の団体間のネットワークを構築していきます。

また、コミュニティソーシャルワーク機能を発揮できる職員を育成し、専門性を有した生活支援コーディネーターを適切に配置していきます。

#### 4. 地域福祉人材の確保と育成

地域福祉活動の担い手の慢性的な不足や高齢化は、長年継続した課題であることから、市地域福祉課や介護保険課、企画協働課等との協議を通して、新たな活動者の掘り起こしのための、啓発活動を行うとともに、地域とも連携して、各種ボランティア講座や出前講座等を実施するなど、福祉人材の確保・育成に向けた取組を進めます。

#### 5. 第5次川西市地域福祉推進計画の策定開始

新型コロナウイルス感染症の影響で1年間延期となりました、次期計画の策定につきましては、川西市地域福祉計画や地区福祉計画との整合性を図るため、令和4年度より、川西市とも連携を図りながら、策定準備を進めます。

#### 6. 指定管理施設における支援の充実

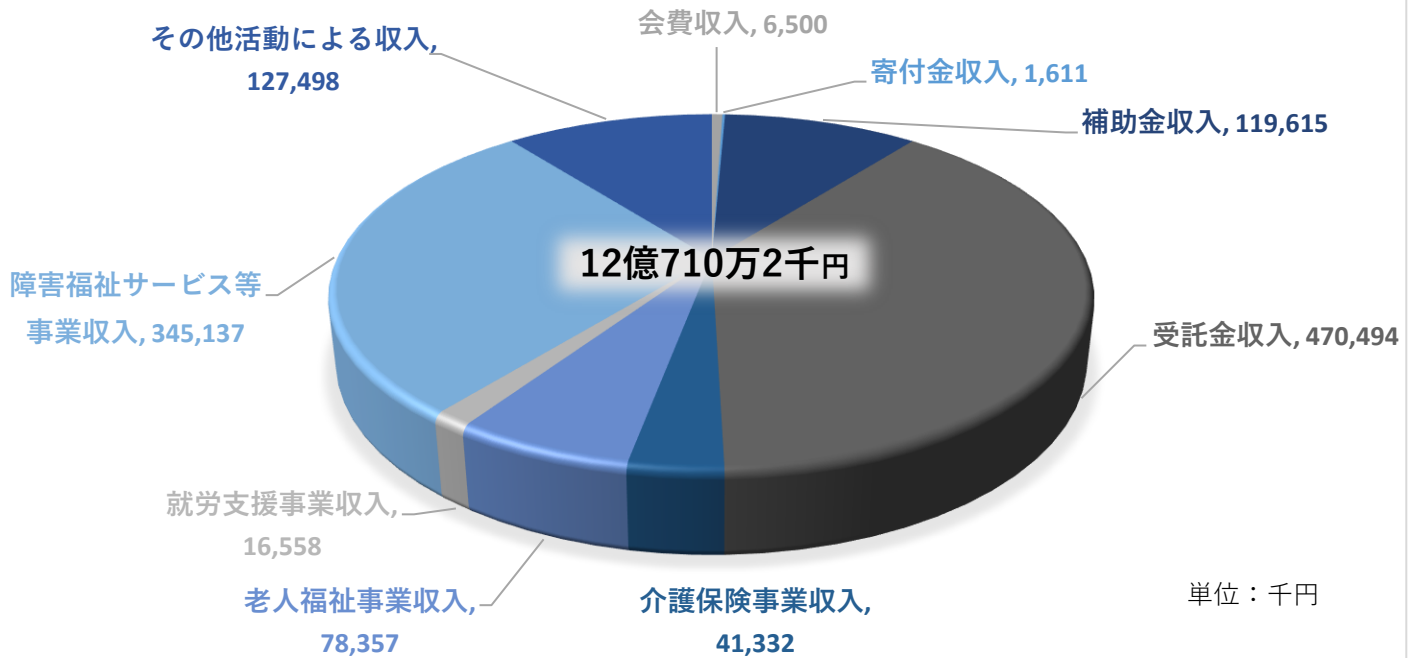
令和4年度から、引き続き指定管理を受託しました福祉施設につきまして、他事業所との差別化が図れるよう、支援内容を検証し、さらなるサービス向上に努め、利用者の満足度を高めていけるよう努め、利用者の満足度を高めていけるよう努めます。

また、地域福祉拠点として、地域の方々とのつながりを大切にし、事業を進めていきます。

# 予算

## 収入合計

12億710万2千円



## 支出合計

12億710万2千円

